

★『ほおじろ』読者参加版をお届けします。この紙面の主役は読者の皆さま。ご投稿いただいた原稿を中心に、耳寄りな情報を加えてお届けしてまいります。ジャンルを問わず、皆さまからのご投稿大歓迎です！ 以下のエヌ・アイ・エス広報部宛にご投稿ください。お待ちしております！

(株)エヌ・アイ・エス
広報部

TEL 047-498-4838
FAX 047-498-4839
千葉県白井市根 116-32
川上ビル 202
E-mail: nis@shiroi-nis.com

今回も当社主催「新聞講座」受講生のお二人、富士の大山康郎さん、清水口の南峯子さんがご寄稿くださいました。お楽しみください。

投稿

大山康郎 (富士)

写生大会で

賞をもらった

私の記憶が一年間ずれていました。

伊勢市から松阪市に移ったのが、五年生になった十一歳と思っていたのですが、松阪に引越したその年の十二月に大火があつて怖かったのを思い出しました。松阪大火は昭和二十六年十二月。私の記憶は一年ずれていました。第一小学校の写生大会は大火の年の初夏の頃でした。学年は五年生でなく四年生でした。

学校では、晴れの日毎週月曜日にラクウショウ(落羽松)の木のある運動場で、全校の朝の集いが行われました。集いでは、ラジオ体操をします。その次に、積木校長先生のお話があります。

その日の校長先生のお話は、写生大会作品の展覧会についてのお話でした。「皆さんの作品が素晴らしい」と、おほめの言葉だった。

続いて教頭先生が「写生大会の作品の展覧会が講堂で行なわれています。父兄の方々や学校の関係者の方たちが見に来てくれるので、その人に会った時は、皆さんの方から声を出して笑顔で挨拶をするように」と話され「来週の全校集会では、優秀作品の表彰式を行います」と言われた。

ホームルームの時間に、岩出先生が

れました。整理している児童の前の教壇には、積木校長先生が立たれ、私達に笑顔を見せておられた。

教頭先生が表彰者のクラス名と氏名を読み上げる。名前を呼ばれた児童は、大きな声で「ハイ」と答え、一人ずつ校長先生の前に出て、表彰状と副賞を受けとります。

私の番が来ました。「金賞、岩出組、大山康郎君」と呼ばれて、大きな声で返事をした。

校長先生の前に行くとき、ラクウショウの木の脇の、国旗と校旗に礼をすることになっていました。自分は、この様な事は初めてで、頭の中が真っ白になり何をいいか解らなくなりまして。岩出先生が「国旗に礼」と声をかけてくれました。無事、校長先生の前で礼をして、表彰状をいただきました。

感謝の礼をする、大きな拍手がありました。それは、全校に響きました。ラクウショウの木も喜んでくれていたように思いました。これを機に、友達も出来ました。(続く)

文章あれこれ ⑩

高山修一



巻紙で便りをくれる知人がいる。サラサラと流れるような筆の走りが何とも格好いい。一度書いてみたい、といったらすぐに筆と墨を送ってきた。銀座の某店で巻紙を求め、礼状をと筆を執ったものの、みられた代物ではない。

小中学校と筆字を習った。ただ習字の時間は遊び半分だった。余白のバランス感覚など、生まれつきの才もあるが、やる気とまじめな態度が欠けていたのは間違いない。かくて、ボールペン、万年筆なら何とか書けても、筆字

投稿

南 峯子 (清水口)

届けられていた私の傘

年齢とともにさがしものや忘れものが多くなりました。

よく友人から「外国にでもお出かけしてたの、日焼けして」と言われるほど白井は紫外線が強いようです。

洗濯物を干すときには帽子をかぶるようにしています。外出する際には、晴雨兼用の折畳みの傘をバッグに入れて出かけます。愛用の傘は紫外線90%カットで、日差し強い日はもちろん、風の強い日の風よけにもしているお気に入りです。

この日(十二月二十五日)も、朝出かけるときに家から「西白井駅」までさしで行きました。用事を済ませ、帰りの電



車の中で、バッグに傘がないのに初めて気がつきました。いつ、どこでなくしたのか、全く思い出せないうまま「西白井駅」まで帰ってきました。お気に入りの傘をなくした事よりも、どこでなくしたか思い出せないことのほうがショックで、気が沈んでしまいました。

駅の改札口を出て、陸橋を渡ってから「もしかして」と駅まで引き返して、駅員さんにお聞きしたところ、「これですか」と見せられたのは愛用の傘でした。

もう、なくしたかとはばかり思っていたのでとつても嬉しかったです。拾ってくれた人にひとことお礼をと思って、駅員さんにたずねたところ、拾得物ノートには「折畳み傘ホームベンチ」と、届けられた時間が書いてあるだけで、捨てた人の名前はありませんでした。

どなたか分かりませんが、親切に駅員さんに届けてくださった方に、この紙面を借りてお礼を申し上げます。ありがとうございました。

この日はクリスマス、私にとつては思い出の日となりました。これから忘れものをしないよう十分に注意していきます。

Information



★ 高山修一さんの新聞講座
「新聞の楽しみ方&活用術」
第3期 講座スタートします!



高山修一さん

日時: 4月22日(金)
12:00~14:00(講座) 14:00~14:30(茶話会)
場所: 白井コミュニティセンター 会議室2
主催: (株)エヌ・アイ・エス

お申し込み・お問い合わせ: エヌ・アイ・エス広報部
TEL 047-498-4838 FAX 047-498-4839